

<小・中学校に関する基本情報>

この章では、小学校への就学から中学校に関することなどをまとめてみました。

先輩お母さん達の体験も参考にしてくださいね。



1. 小学校就学までの流れ

どの就学先を選べば子どもが成長してゆけるのかと親は悩むものです。「お子さんが安心して学べる環境かどうか」を考える目安にするとよいかもしれません。

● 就学相談とは

お子さんの教育の心配や悩みがある保護者のために三郷市教育委員会が行っている制度です。学校生活に不安があるとき、就学相談を受けてみるのはいかかでしょうか？

(要予約)

【窓口】教育委員会指導課 ☎048-930-7758



就学支援委員会の提案は、アドバイスのひとつかもしれませんが、最終的には、お子さんと保護者の方が、お子さんに適した就学先を選ぶことが出来るといいですね。

● 就学までの流れ（新一年生の場合）

保護者の就学についての迷いや悩み

教育委員会指導課への相談
☎048-930-7758

教育委員会指導課指導主事が窓口
必要に応じ、
特別支援学校や特別支援学級等の
見学、説明会への参加

学校公開等での参観

学校選択票等の提出

三郷市就学支援委員会
専門医等による就学相談

就学手続き(書類等作成)

就学先の決定

◇参考資料：三郷市教育委員会 就学相談リーフレット



**見学に行ってみま
しょう**

見学をして雰囲気
や授業を見てみる
のも判断材料にな
ります。

学校公開日は気
軽に見に行くこと
が出来ますが、特
別授業が多く見学
者もいるのでいつ
も違った様子にな
がちです。

別の機会に、教
育委員会主催の特
別支援学級参観
等、普段の授業の
見学をお願いして
みてもよいかもしれ
ませんね。

2. 通常学級における支援

お子さんの状態によりますが、通常学級に在籍しながら個別な支援を受けることもできます。

※詳しい内容についてはホームページやリーフレットをご覧ください。

● 通級指導（こころの教室）って？

発達や情緒に心配があるお子さんが、在籍する学校での学習等における困りを軽減し、適応していくために、週に1回程度定期的に通い個別の指導を受けるところです。保護者が同伴します。申し込みについては在籍の小学校へご連絡ください。

【窓口】教育委員会指導課 ☎048-930-7758

【どこの学校にありますか？】

戸ヶ崎小学校、立花小学校、前谷小学校、瑞木小学校にあります。

<三郷市ホームページより一部転載>

在籍校との相談や教育委員会への申請など様々な手続きが必要となります。また、希望者が多いと待機になる場合もあるかもしれませんので、心配な場合は早めに学校に相談しましょう。



特別支援教育コーディネーターとは？

市内すべての小・中学校には特別支援教育コーディネーターが指名されています。特別支援学級の先生であったり、養護教諭の先生だったり、教務主任であったりと立場は様々です。校内の支援体制を作り、保護者や関係教員との連絡調整を行うキーパーソンとなる方です。保護者からの相談にも応じてくれます。コーディネーターの先生がどなたなのかわからない場合は、学校に聞いてみましょう。

● 通級指導（ことばの教室）って？

ことばやきこえについて心配がある方の相談、ことばの改善をはかり、子どもたちがしっかりと学校生活に適応していくための支援を行っているところです。保護者が付き添います。

【どの学校にありますか？】

桜小学校、鷹野小学校にあります。

【窓口】教育委員会指導課 ☎048-930-7758

または桜小・鷹野小へ

申し込みについては在籍の小学校へご連絡ください。

● 特別支援学級支援籍って？

県で定める実施要領に基づいて実施されています。通常学級に在籍する特別な教育的ニーズのあるお子さんが、特別支援学級において個別指導を受けることができます。

◇参考資料：埼玉県教育委員会 特別学級支援籍リーフ



支援籍についてもまずは担任の先生に相談してみてくださいね。

3. 特別支援学級 小学校編

市内の小学校全 19 校すべてに特別支援学級が設置されています。

● 特別支援学級って？

少人数で一人ひとりの障がいや発達に合わせた指導を受けることで力を伸ばしていくことを目的とした学級です。個別のプランを作成し、個に応じた指導を行っています。

【クラスの人数は？学年は？】

1 クラスの人数は 8 名です。学年に関しては混合だったり学年別であったり学校によって様々です。

【どこの学校にもあるの？】

小学校はすべての学校、中学校 6 校に設置されています。（令和 5 年度）

【小学校は学校選択制がなくなりましたが支援学級はどうなっていますか？】

お住いの学区に特別支援学級がある場合はそちらへ就学となります。学区にない場合、知的は隣接する学区の学校、情緒は自宅から最短距離の学校となります。



クラスの人数は国で決められていますが、補助の先生（支援員）が付く場合もあります。

* 設置校一覧は
▶ 巻末の資料ページへ

【情緒学級と知的学級の違いはなんでしょうか？】

情緒学級：自閉症または情緒障がいがあるお子さん

知的学級：知的発達におくれがあるお子さんとなります

【支援学級に入ったら通常学級との関わりはなくなりますか？通常学級に在籍することは出来なくなりますか？】

交流学习と言って、教科によっては通常学級の授業を受けに行く形があります。授業の参加は難しくても学校行事などで参加しているお子さんもいます。

学びの場の変更については、学校や担任の先生に相談してください。

【窓口】教育委員会 指導課 ☎048-930-7758



交流に行くかどうかは、お子さんの学習の進み具合や心身の安定などによるかもしれませんね。

4. 特別支援学校 小学部・中学部

障がいのある子だけが通う特別支援学校という学校もあります。小学部・中学部・高等部があります。

【特別支援学校ってどんなところ？】

障がいのあるお子さんが「幼稚園、小学校、中学校、高等学校に準じた教育を受けること」と「学習上または生活上の困難を克服し自立が図られること」を目的とした学校です。 <学校教育法第72条より一部抜粋>

【クラスの人数は？学年は？】

1クラスの人数は小中ともに6名です。

【どこの市町村にもあるの？】

各市町村にあるわけではなく、お住いの地域にない場合は近隣の学校に通うことになります。

【三郷市が通学地域となる特別支援学校】

- 視覚障がい...**埼玉県立特別支援学校塙保己一学園(川越市)** ☎049-231-2121
- 聴覚障がい...**埼玉県立特別支援学校大宮ろう学園** ☎048-663-7525
- 肢体不自由...**埼玉県立越谷特別支援学校** ☎048-975-2111
- 知的障がい...**埼玉県立三郷特別支援学校** ☎049-952-1205

*クラスの人数は国で決められています。

重複学級は若干人数が少なくなります。

*障がいの種類によっては県内に数校しかない学校もあります。
寄宿舍(寮)がある学校もあります。

各学校の詳しい住所などは
▶資料ページをご覧ください

【特別支援学校ってどんなことを学習するの？】

特別支援学校では、幼稚園、小学校、中学校、高等学校に準ずる教育を行うとともに、障がいに基づく種々の困難を改善・克服するために、「自立活動」という特別の指導領域が設けられています。また、子どもの障がいの状態等に応じた弾力的な教育課程が編成できるようになっています。なお、知的障がい者を教育する特別支援学校については、知的障がいの特徴や学習上の特性などを踏まえた独自の教科及びその目標や内容が示されています。



<文部科学省ホームページより一部転載>

【学校までは親が送迎しなくてはいけませんか？】

スクールバスがあります。ほとんどのお子さんがスクールバスに乗って通学しています。



* 高等部だけの高等特別支援学校や分校も出ています。

詳しくは▶資料ページをご覧ください

* 特別支援学級も同様です

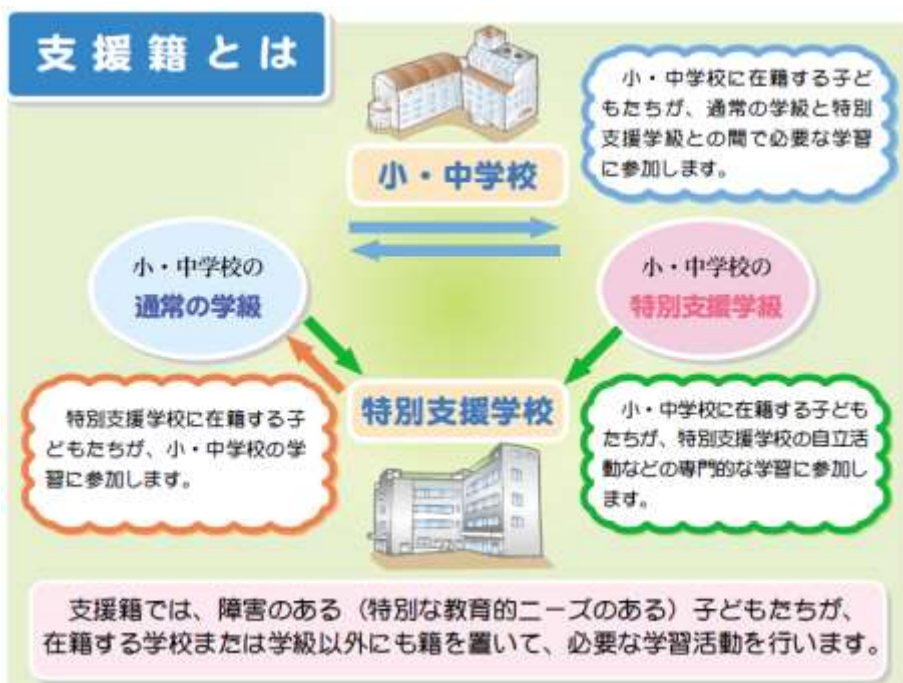


高等部になると自主通学を推奨している学校もあります。小さい頃から自主通学を目標にしていくのも良いですね。卒業後のことを考えても、自主通学は大切な取り組みですね。

【支援籍制度って知っていますか？】

支援籍とは障がいのある子ども達が、通っている学校や学級以外に籍を置く埼玉県独自の制度です。

支援籍学習は、特別なニーズのある子ども達に合わせた活動を行いながら、社会で自立できる自信と力を育むことを目的としています。



詳しい説明はホームページをご覧ください

* 支援籍関係のホームページ：埼玉県教育局県立学校部特別支援教育課

支援学校から地域の小学校へ、支援籍を実施した先輩お母さんに聞きました

<支援籍制度を使ってみようと思った理由は何ですか？>

- ・地域の同年代の子ども達と関わる機会がないので、少しでも関わりが持てたら良いなと思った。
- ・障がいのある子どものことを知ってほしかった
- ・自分の子どもが地域に住んでいるのを知ってもらうため
- ・地域の方に知ってもらう機会にしたかった

<お子さんの様子はどうでしたか？>

- ・たくさん話しかけてもらい、一緒に活動して嬉しそうだった。
- ・回数を重ねるごとに楽しみにするようになった
- ・やはり1回目より2回目・3回目のほうが落ち着いて参加できる
- ・子どもの様子を見ながら何回かプランを見直した。本人の得意な活動を取り入れたところ、とても楽しそうな様子だった。

<感想やこれからの要望はありますか？>

- ・保護者も付き添ったので受け入れて貰えるか非常に緊張した
- ・受け入れ先の学校で、障がいのことについてどの程度学習しているのかを知りたい。



学習内容や時間などはお子さんの様子によって違いがあるようです。学校や担任の先生とよく相談してくださいね。

小学校ってどんなところ？

「小学校選びのポイント～先輩の体験」

学校に入学してみて良かったこと、嬉しかったこと。現在のようす

Aさん	本人の希望の学校ということもあり、楽しく通学出来ている。通学距離が短いので本人は体力的にも楽。登下校の子ども同士のトラブルも起こりにくい。親も様子を見守る際に負担が少ない。
Bさん	心配したけれど、現在も通常学級で頑張っている。通級もしていない。
Cさん	交流が盛んで高学年が毎日昼休みに遊びに来てくれたり、お祭りの際たくさん声を掛けられたりして嬉しかった。
Dさん	幼稚園の時からのお友達が一緒だったので分からない事や不安な時にすぐに相談できて心強かった。
Eさん	小規模校で学校全体の人数が少なく、支援学級も1クラスで平均5名程度。学校全体で支えてもらい、担任の先生も子どもの様子を見ながら少しずつ学力や生活スキルを上げてくれて感謝している。
Fさん	今のところ問題はない。入学したての頃はかなり先生も大変だったと思うが、辛抱強く行動を共にしてもらったお陰で、本人も『学校』という環境を受け入れてくれた

残念だったことや困ったこと、対策したこと。

Aさん	<ul style="list-style-type: none">・入学説明会で発達に問題のあるお子さんのご家庭は申し出てくださいと言われ、面談をして検査結果も提出した。しかし担任の先生には何も伝わっていなかった。・クラスが多いので行事が長くて待ち時間が多い。
Bさん	同級生のように上手にできないことも沢山ある。学校や担任の理解もあり、今のところ大きな問題はない。今後本人の気持ちを尊重しながら決めていきたい。
Cさん	学年が上がり下級生よりも出来ることが少なくなり、授業中も「待つ」ことが増えて焦りを感じた。支援学校を見学、その時の担任にも相談した。結果転学することになったが、支援学校では待つこともほとんどなくなり、少しずつ伸びていった気がする、何より笑顔が増えた。
Dさん	入学後、幼稚園で出来ていた身支度も出来ないなど落ち着かない日が続いた。同じ学校に通っていてもクラスや担任で状態が全然違うように感じた。
Eさん	小3の頃突然「学校行かない」と毎日泣いて騒ぎ学校でも家庭でも感情を爆発させた。その時に担任の先生がすぐに対応を変えてくれた。時間調整なども行い少しずつ調子を戻すことが出来た。
Fさん	学校で本人に必要な課題のプランを立ててくれるが授業の中で行われる為、残念な所もあるし個別療育のようなものとはやはり違う。学校の中での限界もあると思うので家で出来ることはやらなければと思った。

就学に悩んでいる保護者の方へ、先輩お母さんからのメッセージ。

- * 悩み過ぎずにマイペースで
- * 私も就学前は悩んで悪いイメージばかりを想像し不安でいっぱいでしたが、大丈夫です。嬉しいこともありますよ。
- * 困った事があっても子供に寄り添いながら、周りに相談しながら手立てを考えていくと、その先に嬉しい成長が見られました。
- * 少しでも過ごしやすい環境をと思い学校を選びました。その結果はよかったと思います。
- * 可愛い1年生も卒業の頃には母親を超える位大きくなり、心身ともに大きく変化する6年間でした。我が子の場合ですが「問題が起きたら早めに対処する」ことが良かったようです。悩みはひとりで抱えないでください。
- * どんな時も、お子さんのことを第一に考えての選択なら、きっとうまくいくと思います。
- * 就学はゴールではなくスタートだから、一步一步前へ進んでいきましょう。
- * いろいろ考えて決めたら、進んでみましょう。入学後に進路変更もありだと思います。
- * 悩んだ分、子供の将来を考える力がつきます。環境を変える事で学べるが増える事もあります。



ここが知りたい

中学校生活や卒業後の進路について

Q.中学校に進学するにあたって、小学校のような就学相談の機会はありますか？

A.在籍する小学校や三郷市教育委員会に個別にご相談ください

Q.中学校で特別支援学級を選ぶと高校受験に支障があるとママ友から聞きました。本当ですか？

A.特別支援学級での学習評価を高校受験等に必要な内申点として作成してもらえるかどうかは、各中学校にご相談ください。併せて、特別支援学級に在籍するお子さんの入試における内申点に関して、受験希望先の高校等にお問合せすることをおすすめします。

Q.特別支援学級を卒業した後はどんな進路に進みますか？

A.学区にある特別支援学校高等部の入学選考を経て進学するお子さんが多いです。職業学科や分校など、学区以外の特別支援学校を受検することもできます。

※そのほか全日制や通信制などの学校については5ページの表をご覧ください。

Q.特別支援学校の高等部は、高卒ではないと聞きました。本当でしょうか。

A.「特別支援学校高等部卒」となります。

Q.特別支援学校高等部を卒業してからはどんな進路に進みますか？

A.障がい者雇用枠を活用する企業就労、就労継続支援 A 型および B 型、就労移行支援、生活介護施設などが主な進路先となります。

5. 中学校

特別支援学級だけでなく、通常学級に在籍する生徒さんもいます。

● 特別支援学級って？

少人数で一人ひとりの障がいや発達に合わせた指導を受けることで力を伸ばしていくことを目的とした学級です。個別のプランを作成し、個に応じた指導を行っています。

【クラスの人数は？学年は？】

1クラスの人数は8名です。学年に関しては混合だったり学年別であったり学校によって様々です。

【どの学校にもあるの？】

南、北、彦成、彦糸、前川、早稲田中学校の6校に設置されています。（令和5年度）

*情緒と知的の一覧は

▶[巻末の資料ページ](#)をご覧ください



市内の中学校には、生徒・保護者が利用できる相談室があります。相談員の先生が常駐し、定期的にスクールカウンセラーの先生も来校します。

【中学校は教科担任制ですが、支援学級はどうですか？】

それぞれの学校の生徒数や学年分布、お子さんの状態により違いがあります。担任中心、積極的に通級を行っている、などさまざまです。

【中学校でも通級指導教室はありますか？】

小学校のような通級指導教室はありません。不登校生徒のための適応指導教室が2か所あります。

【障がいを持った子どもが不登校になった場合、相談窓口はどこになりますか？】

3か所の教育相談室（2か所の適応指導教室、および1か所の教育相談室）となります。

【窓口】教育委員会 指導課 ☎048-930-7758



人数やクラス編成などは学校によって違いがあるようですので、問い合わせをしてくださいね

6.教育相談

● 三郷市教育相談室

いじめや不登校など、小学生や中学生及び保護者の方の相談に応えるため3つの教育相談室を設置しています。電話・面談等を受け付けています。

* 第1 教育相談室 適応指導教室「野のさと」

☎048-955-9800

* 第2 教育相談室 発達相談

☎048-950-2202

* 第3 教育相談室 適応指導教室「みずぬま」

☎048-959-3222

◇参考資料：三郷市教育相談室のご案内

<三郷市ホームページより一部引用>

● 埼玉県立三郷特別支援学校 特別支援教育コーディネーター

保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校の子どもの相談に対応しています。

所属している学校や園を通じて、ご連絡ください。

埼玉県立三郷特別支援学校 ☎048-952-1205

相談のコツ

話そうと思っていることは予め書いておくといいですよ。

また、日常の様子を記録したのものや通知票・授業で使用しているノートなど、学校での様子が分かるものを持参するとよいかもれません。



公的な相談機関のほか、病院や民間の療育機関で相談するケースもありますね。全国レベルの親の会などで電話相談をしているところもあるようです。県や全国にある親の会や自助団体一覧については、▶資料ページをご覧ください

地域の障がい福祉に関するシステムづくりに関し、定期的な協議を行うため設置されています。

協議会は全体会と定例会、各専門部会で構成されています。

- | | | | |
|---|-----------|----|---------------|
| 1 | 三郷市福祉部職員 | 9 | 障がい福祉施設系事業者 |
| 2 | 委託相談支援事業者 | 10 | 高齢者支援関係機関 |
| 3 | 保健・医療機関 | 11 | 障害者相談員 |
| 4 | 権利擁護機関 | 12 | 民生委員・児童委員 |
| 5 | 教育機関 | 13 | 障がい者団体 |
| 6 | 就労支援機関 | 14 | 学識経験者 |
| 7 | 雇用関係機関 | 15 | 当事者 |
| 8 | サービス提供事業者 | 16 | その他市長が必要と認める者 |

<全体会>

これらの関係機関等の中から代表者 12 名以内で構成され、重要な事項等について協議を行います。

<定例会>

これらの関係機関等の中から実務担当者 15 名以内で構成され、所掌事項について協議を行います。

<専門部会>

協議会の所掌事項について必要な資料の収集、調査及び研究を行うため、協議会の中に設置されています。

専門部会として 6 つの部会が活動中です。

- | | |
|---------|----------------|
| ◎日中活動部会 | ◎子育て支援部会 |
| ◎権利擁護部会 | ◎精神障害部会 |
| ◎相談支援部会 | ◎コミュニケーション推進部会 |